

公開シンポジウム
「太陽光植物工場　—より幅広い深化にむけて—」

1. 主 催：日本学術会議農学委員会・食料科学委員会合同
農業情報システム学分科会
2. 後 援：日本農業工学会、日本生物環境工学会、農業情報学会、
農業機械学会、生態工学会、園芸学会、農業施設学会、
農業気象学会
3. 日 時：平成22年11月29日（月） 13：00～17：00
4. 場 所：日本学術会議 講堂（東京都港区六本木 7-22-34）

5. 開催趣旨：

本シンポジウムは平成21年7月に開催された日本学術会議シンポジウム「知能的太陽光植物工場」（主催：日本学術会議農業情報システム学分科会）に関して過去2回にわたり開催されたシリーズの最後として企画されたものである。今まで触れられなかった科学技術で今後期待されるであろう知能工学、画像認識、植物科学、関連する計測技術等と次世代植物工場との関連に新たなスポットをあて、土台となるシステム科学の流れとの関連で、今後の展望を論議するものである。学際・複合領域である本学術分野の学術的発展および研究開発の更なる進展を図るため、広く意見聴取並びに意見交換を行なう。

6. 次 第：

開会あいさつ：町田武美（日本学術会議連携会員・日本農業工学会会長・
茨城大学名誉教授）

I 講演（13：10～16：00）

- 1) 大政謙次（日本学術会議連携会員・東京大学教授）
「画像工学の高度な活用」
- 2) 野口 伸（日本学術会議会員・北海道大学教授）
「情報化・インテリジェント化の視点」
- 3) 田中道男（日本生物環境工学会副会長・香川大学教授）
「園芸学からの指摘」

休憩（14：40～15：00）

4) 村瀬治比古 (日本学術会議連携会員・日本生物環境工学会長・
大阪府立大学教授)

「国家プロジェクトの動向」

5) 橋本 康 (日本学術会議連携会員・日本生物環境工学会名誉会長・
愛媛大学名誉教授)

「今後の展望」

II 総合討論 (16:10~16:50)

司会：野並 浩 (日本学術会議連携会員・愛媛大学教授)

閉会あいさつ：真木太一 (日本学術会議会員・農学委員会委員長・
九州大学名誉教授)

7. 参加費

無料

8. 参加申込・問合せ先

野口 伸 (北海道大学大学院農学研究院)

E-mail: scj2010@bpe.agr.hokudai.ac.jp

参加申込は、E-mail にて必要事項 (氏名, 所属, 連絡先電話番号,
E-mail アドレス) をご記入の上, 上記担当までお申し込みください。